



11月の園だより

平成30年11月1日

落ち葉を踏みしめて歩くお散歩の季節になりました。カサカサッと、秋の音を楽しめる子どもたちの表情が楽しみです。

触れて(触覚)、聴いて(聴覚)、見て(視覚)、嗅いで(嗅覚)、味わって(味覚)と五感をフル回転して過ごす子どもたちと、自然物が豊かなこの時期、親子でゆったりと秋の探索をして満喫しましょう。

◇健康診断を行います

11月16日(金)14時より園児健康診断を行います。ご都合でのお休みがないようご協力をお願い致します。お休みされた場合は、嘱託医徳永小児科で受診して頂くようになります。

◇尿検査について

11月6日(火)3・4・5才児の尿検査となっております。詳しくは別途お知らせ致します。

◇発表会について

日時：11月24日(土) 9:15開始 11:30終了予定
場所：山澄地区公民館
詳しくは後日お手紙にてお知らせ致します。

◇法被(はっぴ)登園について

11月9日(金)～15日(木)火災予防週間の期間中、月組・雪組は法被で登園します

◇〈避難訓練〉

10月26日(木)に避難訓練を行いました。

◇今後の行事予定

12月 1日(土)もちつき
12月 25日(火)クリスマス会・誕生会

SAKURA COLUMN

♪専門性♪

仕事において専門性は大切ですが、その基盤にあるのは人間性だと、最近つくづく感じます。当園の職員の中にも、園長のとんでもない提案に、いつも笑顔で応えてくれる職員がいます。「若いのにすごいね」と私が感心していたら、「〇〇先生はいつも笑顔で対応されますが、陰では何度もシュミレーションしたりして、相当努力をされているんですよ」との主幹の言葉に、更に私は感動しました。また、調理に携わる職員の中には「この職に就いて以来、大好きな生牡蠣をもう何年も食べていません。私自身がウィルスを持ち込むわけにはいきませんからね」という職員もいます。専門性の土台には、その人となりとたゆまぬ努力があるのだということを改めて感じました。

◇親子であそぼ！

11月11日(日)は、佐世保市保育会主催の「親子であそぼ！」です。11月は子育て月間です。今年も、中央公民館で行います。当園の職員も参加します。親子で楽しい一日をお過ごしください。詳しくはポスターを掲示しています。

◇31年度の保育所等新規利用申し込みが始まります
利用申し込み受付期間や、その他スケジュールについては、玄関ホールに掲示しますのでご確認ください。

◇ご意見ご要望

特にありませんでした。

【11月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
			1 わくわく広場	2 遠足(月)	3
5 絵画教室(月)	6 空組尿検査 英会話(月) わくわく広場	7 潮見小交流(月)	8 体育教室(月・雪) 絵画教室(星) わくわく広場	9	10
12	13 わくわく広場	14 発表会総練習	15 わくわく広場	16 健康診断 14:00～	17日
19	20 発表会総練習	21	22	23	24 発表会
26	27 誕生会 英会話	28	29 絵画教室(月) わくわく広場	30	

チーム保育～共通理解～

★みなとこども園保育理念(目標)★

- ・やりたいことがやれる子
- ・自ら考え行動できる子
- ・自分を好きになる子
- ・人の喜びを喜べる子

※みなとこども園では職員一人一人の個性(特技)を生かしながらいろいろな考えを重ねあわせ、保育目標を共通の柱とし、共通理解をすることで日々より良い保育を心掛けています。

なぜ
共通理解が必要？

子どもの発達を皆で共通理解し合う事で職員間での
共通認識も出来てその子を見守れるようになるため。

●○●共通理解を図るためのみなとこども園の主な取り組み●○●

☆ 月案、週案の作成 ☆

月の計画や週の計画は出来るだけ多人数集まって検討する。



☆ 各クラス報連相ノートの活用 ☆

クラスでの様子や子ども達の状況を記入し休みの職員等も把握が出来るようにする。



☆ 日々の保育の中で伝達や検討する時間を設ける → 課題は園内研修や検討会へ ☆

わずかな時間を使って伝達をしたり、保育の中で課題が見つかったら今後どうしていくのか等をクラスで話し合い解決していく。その場での解決が難しい時、園全体での共通理解が必要な時は、こまめの報告はもちろん、園内研修や、園での検討会へ持ち込み、意見を出し合って決定していく。

☆ 園内研修、検討会の充実 ☆

伝達や保育を行う中での今後の課題の話し合い、研修報告、意見交換会等出来るだけ職員全員で話し合い意識向上へ繋げる

お互い意見をしっかり言い合える雰囲気づくりを
日頃から心掛け、職員間での信頼関係も築いています。



...etc

みんなで楽しく
手遊びやわらべうた
講座♪

～共通理解が出来ると・・・(チーム保育のメリット)～

〈例として・・・〉

子どもが違うエリア(ゾーン)に行ってしまいました。
「そっちは行ってはいけないよ！」と子どもの行動を止めて
しまいがちですが、共通理解をすることでその場にいる別の
保育者がその子を理解しながら見守ることが出来ます。
自発的行動を尊重する事が出来るのです。



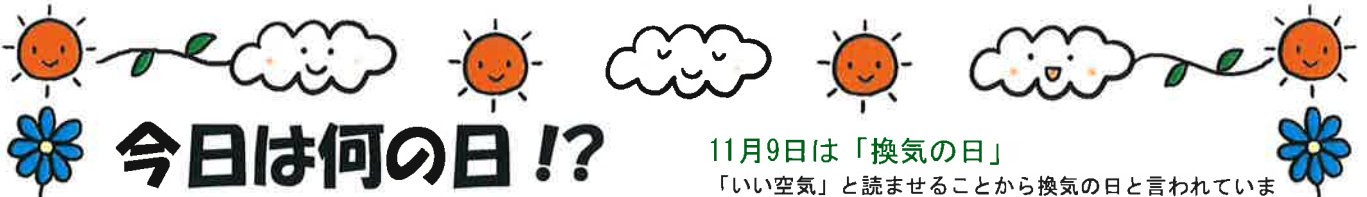
保育で実践



ほけんだより 11月号

平成30年11月1日
みなとこども園

11月になり、葉っぱの色が赤や黄色へと美しく色付き始めました。落ち葉を拾う子どもたちも秋から冬への移り変わりを感じているようです。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、かぜ予防はしっかりと行いましょう。



今日は何の日!?

11月8日は「いい歯の日」

自分で歯みがきをする子どもが増えてきたと思います。自分でみがける子でも、最後はきちんと仕上げみがきをしてあげましょう。歯みがきを苦手とするお子さまは、おうちで歯みがきカレンダーをつくるなど、歯みがきに興味を持たせるところから始めます。歯みがきができたからカレンダーにシールを貼ったり、スタンプを押してあげましょう。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



きれいにみがけているかの歯みがきチェックや仕上げみがきは虫歯予防のために行うようにしてください。

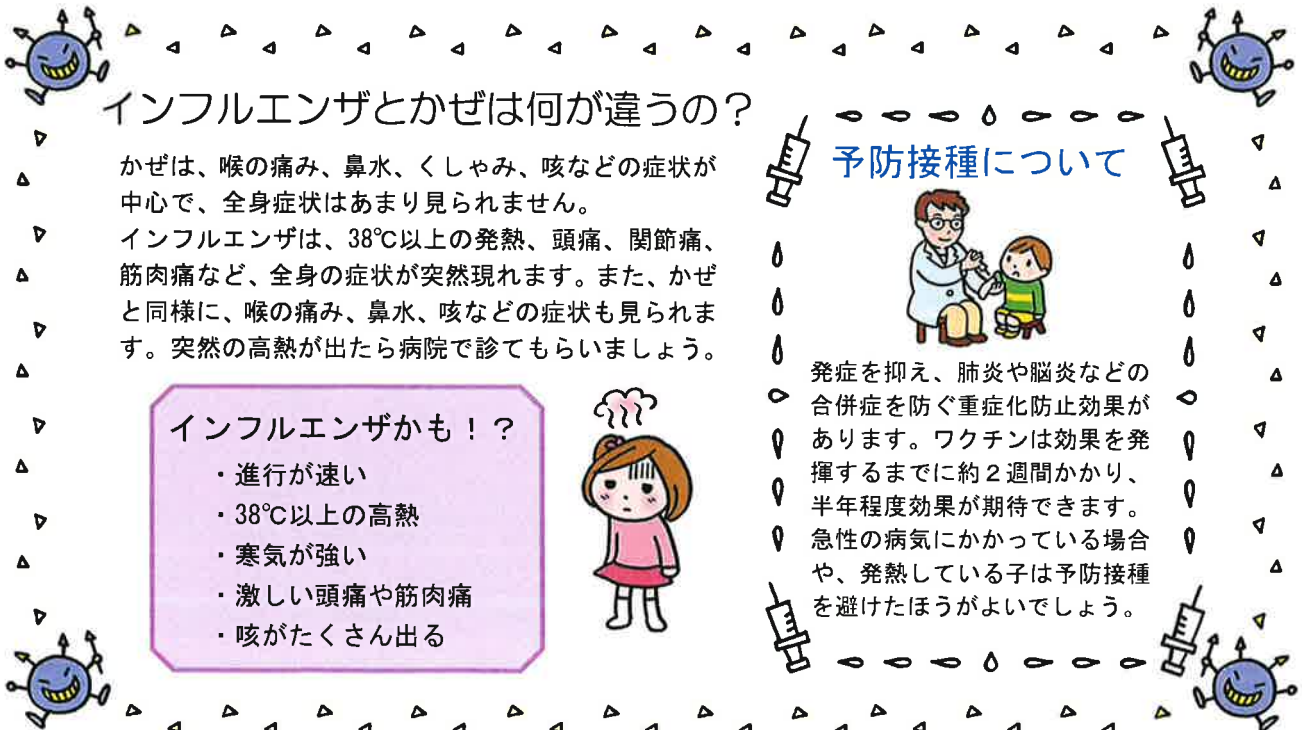
11月9日は「換気の日」

「いい空気」と読ませることから換気の日と言われてます。暖房器具を使用中に換気が不十分な状態が続くと一酸化炭素中毒で意識を失うこともあります。空気（風）の通り道をつくり、1時間に1回、5分程度の換気を心がけましょう。



11月12日は「皮膚の日」

空気が乾くこの時期は皮膚がかさかさになったり、かゆくなったりと乾燥肌が気になります。タオルでゴシゴシと強くこすらず、お風呂上がりには保湿クリームを塗りましょう。



インフルエンザとかぜは何が違うの？

かぜは、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまり見られません。

インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など、全身の症状が突然現れます。また、かぜと同様に、喉の痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。突然の高熱が出たら病院で診てもらいましょう。

インフルエンザかも!?

- ・進行が速い
- ・38℃以上の高熱
- ・寒気が強い
- ・激しい頭痛や筋肉痛
- ・咳がたくさん出る



予防接種について



発症を抑え、肺炎や脳炎などの合併症を防ぐ重症化防止効果があります。ワクチンは効果を発揮するまでに約2週間かかり、半年程度効果が期待できます。急性の病気にかかっている場合や、発熱している子は予防接種を避けたほうがよいでしょう。